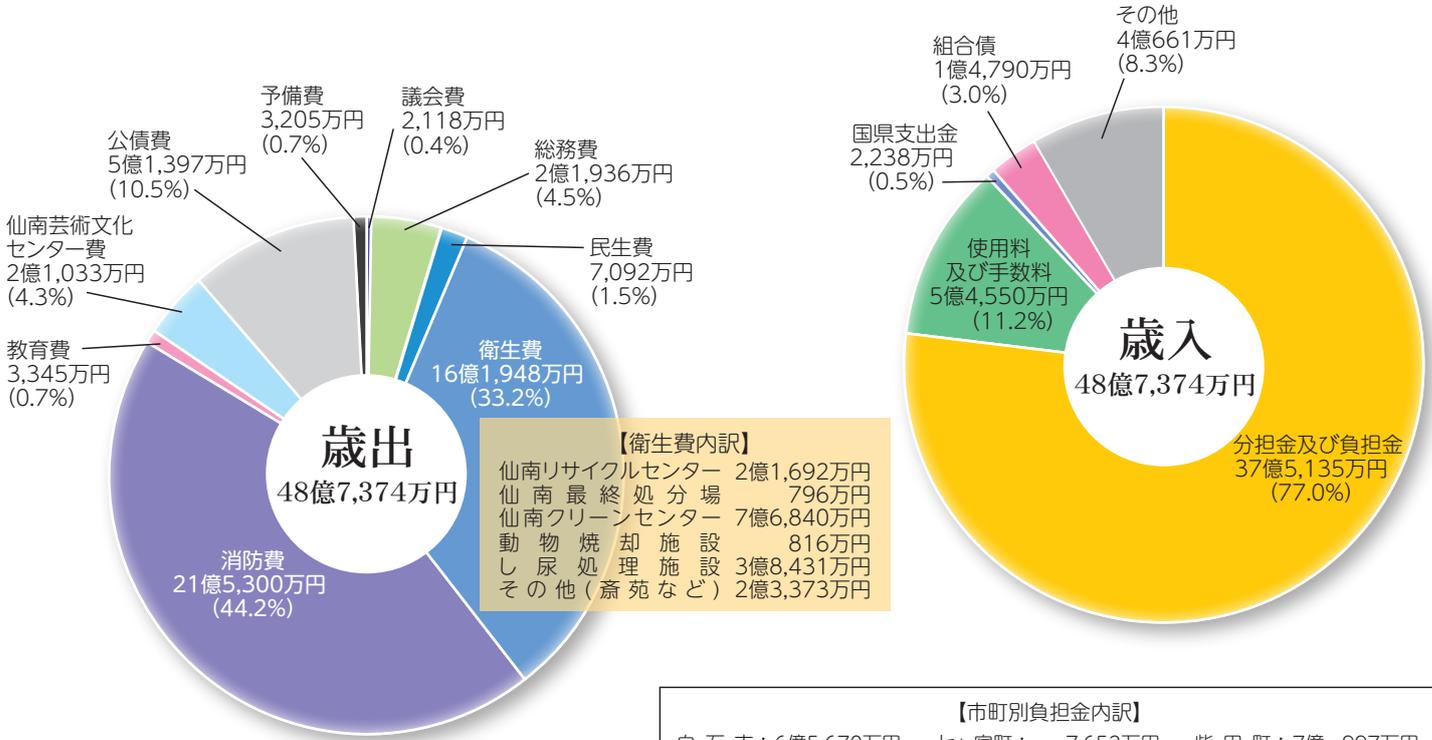


予算のあらまし

令和5年2月22日に開かれた第260回組合議会定例会において、令和5年度予算が議決されましたので、概要をお知らせします。

総額 48億7,374万円 (前年度 47億1,634万円)



令和5年度の主な事業

DXの推進

国が推進する自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)への取り組みのひとつとして、ごみ搬入予約システムを導入します。

現在、仙南リサイクルセンター及び仙南クリーンセンターでは、度重なる災害の後片付けやコロナ禍による断捨離などでごみの持ち込みが多く、施設受付で長時間お待ちいただいている状況です。その待機時間解消のため、ごみ搬入予約システムを導入するものです。(詳細は、4、5ページをご覧ください。)

なお、ごみ搬入予約システムは、令和5年4月1日から運用開始を予定しています。

消防車両整備事業

圏域住民の安全・安心を守るため、普通消防ポンプ自動車2台(白石消防署七ヶ宿出張所、大河原消防署)、高規格救急自動車1台(柴田消防署)を更新配備します。

仙南芸術文化センター機能維持事業

開館から25年以上が経過し、経年劣化が進んでいる施設の機能維持を図るため、令和2年度から基幹設備の修繕を実施しています。今年度は、平土間ホール舞台照明設備を更新します。

人事

次の方が就任されました。

教育委員会委員 佐久間 美智子氏 (村田町教育委員会委員) 【令和5年4月1日付け】